

☆Cha Cha Cha☆

研究通信 No. 35 (最終号)
令和6年3月22日(金)
文責：研究部

1年間ありがとうございました！



いよいよ最終号になりました。今年度は、研究通信「Cha Cha Cha」を発行しました。いかがでしたでしょうか。様々な先生方の思いや成果を感じることができました。研究を進めるに当たってこの通信の存在意義がとても大きかったです。自分自身、この通信を記載することで自分の学びを再確認できたと感じます。また、研究部の方はもちろん、通信を書いていた甲先生、園川先生、村田先生、小田先生に感謝申し上げます。

最後に、この研究通信のタイトル「Cha Cha Cha」の意味ご存じでしょうか。私は個人的に人のものをそのまま同じにする(いわゆるパクリ)は嫌いなんですが、このタイトルはある先生の学年通信のタイトルをそのまま真似しています。(矛盾してますね。すみません。)私が、教員2年目の時に同じ学年を組ませていただいたG先生の影響です。私の今の授業観や生徒指導の支えになっている方です。その先生の思いとして「C:何事にも**チャレンジ**、C:そうすれば**チャンス**は訪れる、C:そしてそのチャンスで自分を**チェンジ**していこう!」というものでした。私は、このタイトルが校内研修・研究でも同じだと感じています。研究は大変で、できれば毎日平穩に過ごしたいです。しかし、その一歩をチャレンジしていくと必ずチャンスが訪れ、自分を大きく変化(チェンジ)させてくれる。それは、子供たちも自分自身もです。そんな思いで突っ走ってきました。今後も、「Cha Cha Cha」の精神を大事にして、東小学校は更なる飛躍を遂げて欲しいと願っています。1年間ありがとうございました。と!いうことで

あ・・・あっという間に過ぎた一年間、そして校内研修も充実していました。

(廣田)

り・・・立派な先生方から多くのことを学び、教材研究に励むことができました。

(奥山)

が・・・頑張った今年度の様々な取組が、必ず子どもたちの、そして私たちの財産になっているはずです。

(洲上)

と・・・「問い」を追求し続けて、改めて授業で大切な事をみんなで考えました。

(荒嶽)

う・・・「う~~~~ん」と頭を捻らせてみんなで考えた今年度。すべての人に「あ・り・が・と・う！」

(古谷)